



みんなの力でみんなの幸せを

s a w a r a b i

# さわらび

2 生活習慣と認知症、脳の健康を保ち暮らしやすくなる介護

◆福祉村病院 院長 小橋 修

8 特集 なくそう高齢者・障害者の消費者被害

2010  
vol.449

9





医学講話

# 生活習慣と認知症、脳の健康を 保ち暮らしやすくなる介護

福祉村病院 院長

## 小橋 修

時には一緒に探しましょう」と老人

日本人の三大死因は、がん、心臓病、

脳卒中。二〇二〇年には三人に一人

はがんで死亡する。現在、八十五歳

を超える四人に一人が認知症で、二

〇三〇年には、日本人四百万人、米

国人千六百万人が認知症という（33

秒に一人発症）。現代人の食生活の変

化や肥満、喫煙、運動不足、睡眠不

足やアルコールの多飲、無趣味でダ

ラダラした不規則な生活習慣は高血

圧、糖尿病、脂質異常症や認知症の

発症・進展に悪い影響を与える。

物とられ妄想など

認知症の初期の物とられ妄想の1

／2割近くは、しつようで激しい攻

撃性を示す。「逆らわずに話を聞き、

調子を合わせる。反論説得はだめ。

の気持ちを察してあげる介護は中期

の物とられ妄想には有効だが、初期

の物とられ妄想には不十分、向精神

薬や抗てんかん薬や漢方薬が必要と

なる。物忘れ、物とられ妄想、嫉妬

妄想、昼夜逆転、徘徊、夜間せん妄

想や夕暮れ症候群、昼夜構わず大声

を出し、注意すると暴言、暴力、抵

抗が激しくなる。攻撃性の始まる前

には注意しているとうつ状態の時期

があるという。物を集めて部屋中に

散らかし、なんでも口に入れる異食

も始まる。放置された生モノが腐り、

糞尿は撒き散らかし悪臭を放つ。多

くは高齢者の心に寄り添う良い介護

によって2／3週間で落ち着くが、

なかなか落ち着かない場合もあり、

覚悟して気長に付き合う必要がある。

そのうち歩行障害、失禁、嚥下障害

で寝たきりになる（骨折や、病気で入

院すると注意しないとすぐに寝たき

りになる）。介護施設などは、急増に

増えている高齢者の需要には追いつ

かず、自宅での老老介護、認認介護

に疲れ、寝たきりになった方が、早

く死んでもらった方が楽になるとさ

え思ったりする介護地獄の様相を呈

する。認知症の予防ができるように

なるのはまだまだ先になりそうだが、

いくつか新薬は出始め希望もある。

異常な状況で、異常な反応をするの

は、正常である

認知症の高齢者は、想像もつかな

いほどの不自由さの中を生きており、

正常な人からは、困った点、問題行

動と見られてしまう。認知症の高齡

者がどのようなことを考え、毎日の

生活でどのようなことに不自由を感

じて過ごしているのか、それまでは

当たり前のごとく過ごしていた自分

の身の回りの世界が、認知症になっ

た途端に、どんなに住みづらい異常

な世界に見えているのか、その異常

な状況に対して、ことごとく不自由

に感じながらも、なんとか一生懸命

に生きている姿、これらを単純に異

常と片付けしないで、「異常な状況で、

異常な反応をするのは、正常である」

と、発想の転換をして、認知症高齢

者の不自由に思いをはせ、共感し、

高齢者の心に寄り添う気持ちで、支

えあつていくことが介護の基本にな

らなければならぬ。

高血圧と認知症

アルツハイマー型認知症の発症リ

スクは、高血圧があると高血圧がな

い場合の二倍という調査結果がある。

高血圧は、動脈硬化や糖尿病、脂質

異常症と相まって、脳血管の血流の

低下や虚血が小さな梗塞のもとにな

り、生活のストレスや食生活の乱れ

によって血液の流れに乱れが生じ、

血栓ができやすくなる。血管内皮細

胞の障害が助長され、脳の白質の病

変が進行する。加齢がさらにこの流

れを助長する。かくして多発性脳梗

塞やびまん性の白質病変(ビンスワ

ンガー型認知症)が進行する。脳血

管性認知症では、心疾患による死亡

の割合も高くなる。規則正しい食事

や少しでも体を動かす運動によって

血管を若々しく保ち、高すぎない低

すぎない血圧のコントロールをしつ

かりしましょう。

### 糖尿病と認知症

糖尿病は、アルツハイマー型認知

症、脳血管性認知症の危険リスクで

す。高血糖による脳血管の病的変化

の促進と低血糖による脳障害が認知

症の悪化要因です。糖尿病により全

身の動脈硬化も進行する。インスリ

ン療法で高インスリン血症があると、

ペータアミロイド蛋白の増加と、タ

ウ蛋白の異常リン酸化が促進される

ことから、アルツハイマー病を促進

させる。普段から食事療法と運動療

法をしっかりとすることと薬物療法で

血糖のコントロールをしっかりとしま

しょう。

脂質異常症(高コレステロール、高

LDL、高HDL)と認知症

高コレステロール血症は、血液中

で脂肪を運ぶたんぱく質の一つのア

ポリポ蛋白E4が増える。アポリポ

蛋白E4はアルツハイマー病のリス

クを1〜3割高める。脂質異常症で、

細胞膜にコレステロールが増えると

アミロイドペータ蛋白の重合を促進

する。善玉といわれるHDLは、な

ぜか認知症にはマイナス効果がある。

脂質異常をコントロールする食生活

と、三十分前後のウォーキングをし

ましょう。

タバコ、偏食、運動不足と認知症

禁煙、緑色野菜摂取、運動はアル

ツハイマー病の発症予防や、高血圧、

糖尿病、脂質異常症の予防にも有効

すぐに脳トレに飛びつきより、好き

なことを続ける方が脳の働きを活性

化させるいい方法で、いやいや強制

されての脳トレは認知症を進行させ

る。目標を持ち絶えず学習する習慣

がある聖職者の死亡後の病理解剖か

ら、アルツハイマーの病理学的変化

があっても、生前には認知機能の低

下が指摘されていないことが多いと

いう。なぜなぜどうしてと好奇心を

持ち、学習を続け、神経細胞を絶

えず活性化し、さまざまな神経経路

を発達させ、よい脳の健康を保って、

たとえアルツハイマー病に冒されて

も、残存する神経経路の機能低下を

ある程度カバーできるライフスタイ

ルを維持しよう。

### 脳の健康を保ち、

お互いが暮らしやすくなる介護

一般にご家族やデイサービス、

シヨートステイなどで最も困る症状

は、妄想、暴言暴力、性的逸脱行為、

徘徊、昼夜逆転といった認知症の周

辺症状。これらの症状は、身の回り

の環境に対する認知症高齢者の不自

由さの表れなので、「できないこと」

を強要すると不安と混乱に落とし入

れ、ますます介護を困難にする。「で

きること」を見出して、それを励ま

し維持し、笑いでお互いの心を開く

介護を目指す、薬物療法と様々な

リハビリとの相乗効果で、認知症の

進行を遅らせ、周辺症状を和らげる

ことができる。「治療できない病気は

多くあるが、看護をできない病気は

ほとんどない」ことを知り、「薬は治

療の三分の一しか分担できない、残

りの三分の一は患者さんと医療者の

信頼関係を築くこと、最後の三分の

一は一日中一緒にいるご家族が、患

者さん無条件に支え、信じて楽し

く演技する介護」と心得よう。皆そ

れぞれに心に重荷を負っています。

今を最もよく生きている人が最も良

い介護ができると思います。すべて

の人が良い生活習慣を守り、お互い

が支えあい、楽しく付き合ひ、お互

いに笑顔が生まれる暮らしやすい地

福祉村病院  
長寿医学研究所 副所長

## 赤津 裕康

### 【国際アルツハイマー学会

#### ICAD2010 参加報告】

7月10日～15日、ハワイのホノルルで国際アルツハイマー学会ICAD2010が開催されました。昨年に引き続き、新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) の知的基盤研究開発事業 脳内金属イオン濃度測定方法の研究開発の一環として参加、発表を行いました。

今回で10回目となるこの会は1つの疾患をテーマとした国際学会では最大級のものでした。しかし今回は学会の活気が薄れてきた印象を受けました。ハワイという土地柄からヨーロッパ勢の参加が少なかったのでは

うか、ポスター発表では掲載されていないボードが目立ちました。また、2008年以降は隔年開催から毎年開催になった影響なのかもしれません。



臨床治療において、ちよつと残念なのは昨年発表されていた臨床試験薬が最終的 (Phase III) に有効性を示すには至らなかったことや、ABワクチン治療に関しても大々的なシンプジューム等は見当たらず、ポスター発表程度に留まっております。臨床応用はまだ結構な距離を感じました。逆に疫学調査に基づいた発症予防等に関して多施設解析や nursing home からの単発的なポスター発表が多くみられました。これらの中には多分、将来的に確立されてくるモノも含まれてはいるでしょうが、それが科学的に立証されて国際的予防

法としてコンセンサスを得てくるにはまだまだ時間がかかりそうな印象を受けました。

世界的な経済状態や臨床試験の頓挫の影響は基礎研究にも反映されているのでしょうか？さらにはアルツハイマー病研究が今、少々行き詰っていると言う事なのか判断はできませんが、基礎研究の発表においても目立ったのは創薬目的の発表でしたが、新たなブレイクスルーとなるような報告はありませんでした。リスク遺伝子や診断につながる異常発現蛋白解析に関しても世界的に注目されるような発表はありませんでした。最大のリスク遺伝子として10年以上前に発見されたAPOEを凌ぐ遺伝素因の発見はなく、APOEに対する病態研究も全盛期に較べれば淋しい印象でした。

唯一、活気があったのは画像診断のセッション。PET (positron emission tomography) を用いたAmyloid Imagingの領域はA社はPhase IIIを終了 (FDA勧告による剖検例35例の検索) しいよいよ臨床応用段階に入っ

たとの報告ありました。B社はPhase IIを終了しPhase IIIが動いており、本院もそれには協力しています。PiB (ピッツバーグコンパウンド) のADNI (Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative) の成果も蓄積されつつあり、アルツハイマー病が画像で診断される時代はそう遠くないと実感しました。

一週間に渡り出張を認めていただき、その間、病棟や研究所の皆様、代務の先生には多大なご迷惑をお掛けいたしました。この場を借りてお礼申し上げます。





2010年7月8日・22日講義

## 介護の基礎知識Ⅰ・Ⅱ

◎講師・さわらび荘 柴田竹夫

第二さわらび荘 井上英司

珠藻荘 小原正敏

講義のはじめに、「介護は心ですか？」  
「それとも技術ですか？」という問い  
かけをしました。「心」にも「技術」  
にもあまり手は挙がりませんでした。  
「では、介護に必要なものは他にあり  
ますか？」の問いに、若葉荘の利用者  
の方が答えてくださいました。「介護  
には心も技術も両方が大切です」と。  
利用者が求めているのは、相手を思い  
やる心と適切な技術を持った介護者な  
のでしょうか。

車椅子に乗って目的の場所に行くた  
めには、両方の車輪をバランス良く動  
かしていく必要があります。片方の車  
輪にブレーキがかかっていたのでは同

じ場所で回っているだけで前進するこ  
とはできません。「心」と「技術」そ  
の両輪がしっかりと動いてこそ、目的  
の場所（介護の「質」の向上）にたど  
り着くことができるはずで。

### 一 移乗（トランスファー）の介護

寝返りは起き上がりへの第一歩です。  
寝返りの基本の3要素は、

- 1、両膝を充分に立てる
- 2、両手を組む
- 3、頭・肩を起こす

介助者の立ち位置は、要介護者の上  
半身の真ん中です。これで、寝返りの  
介護は力を入れずに行うことができま  
す。

四肢マヒの場合は、寝返りする側の  
足に反対側の足を乗せ、手もお腹の上  
で組んで行いましょう。

ベッドから車椅子への移乗

- 1、片マヒなどがある場合、基本原則  
は「患側回り」つまり健康な側に  
あるものに移乗をします。ただ、  
身体能力や状況によって異なりま  
す。
- 2、介護者は、腰に負担がかからない  
ように、肘を身体に引き寄せて脇  
を締めて膝を軽く曲げて介助しま  
す。

### 二 食事の介護

人は、食べることで脳も身体も活性  
化します。

- 1、食べ物が大き過ぎないこと（小さ  
過ぎないこと）
- 2、食べ物に湿り気があること
- 3、飲み込むタイミングに合わせて一  
瞬息を止めること

うまく飲み込めないのは、咀嚼（そ  
しゃく）に問題があるのか、食塊形成  
に問題があるのか、嚥下（えんげ）反  
射に問題があるのかです。

食事介助のポイントは、介助者が横  
に並び、食べ物は下から持つていくと  
むせることがなく、誤嚥（ごえん）の  
予防になります。片マヒやパーキンソ  
ン病の場合には、介助者は患側に座り、  
食べ物健康側に入れましょう。

### 三 衣類着脱の介護

「健脱患着」が基本です。マヒや痛  
みのある場合は、健側から脱ぎ、患側  
から着ます。

座位で前開きの上衣を着替える（片  
マヒの場合）

- 1、ボタンを外して患側の肩まで下げ  
ます。
- 2、健側の袖を全部脱ぎます。

- 3、患側の袖を全部脱ぎます。
- 4、患側に袖を通します。（袖を手繰り  
寄せておくと通しやすくなります）
- 5、患側の肩まで着ます。
- 6、健側を通し両肩を整えます。
- 7、ボタンをかけて裾を整えます。

### 四 排泄の介護

「あなたは、どんな排泄介護を受け  
たいですか？」をテーマに、KJ法を  
使って小グループで話し合いを行い発  
表していただきました。時間が限られ  
ていましたが、いろいろな物理的な環  
境面での望みと人的な環境面での望み  
が発表されました。特に印象深かつた  
のは、女性は絶対に同性に介護を受け  
たいと願っているのに対し、男性は同  
性介護にこだわりがないことでした。  
自分たちが排泄介護に望むことは、利  
用者が望んでいることでもあるかもし  
れません。

一人ひとりの生活を大切に介護して  
いくには、生活の個性、なじみの習  
慣などを深く知っていくことが大切に  
なります。その人はどんな介護を求め  
ているのかを考え、その人に最も  
合った手助けや介護を的確に実践して  
いくことが大切なことではないでしょ  
うか。

# 福祉村病院だより



## ◆八月十八日福祉村夏祭り

今年も「夏祭り」を行いました。

子供の頃を思い出し、楽しい時間を過ごしていただきました。

病院全体のレクリエーションとあって、百四十名の患者様が参加してください、大変盛り上がりました。

「宝つり」「的入れ」「輪投げ」「魚釣り」のお店では、患者様の笑い声が絶えませんでした。盆踊り会場では、浴衣を着て薄化粧して変身した患者様や勇ましい甚平姿の患者様が、職員と一緒に楽しく踊り、休憩時間に食べるおやつ「アイスクリーム」と「ベビーカーステラ」は大好評でした。



## ◆全職員参加の

### 「結核」の研修会

豊橋保健所 健康政策課の保健師の方を講師にお招きして、近年、増加している「結核」について勉強しました。結核の特徴・症状から予防までの話に、参加者は真剣です。

豊橋市の結核患者の現状は、一年間に七十人前後が発見されており、そのうち、七割近くが六十歳以上の高齢者の方だそうです。若い人の感染ケースが無い訳でなく、お笑い芸人さんが感染したニュースも記憶に新しいところだと思います。が、決して治らない病気ではなく、きちんと治療すれば治ります。予防のポイントとして、抵抗力を落とさない（寝不足・深酒・食事の偏りなど）ことが大切です。



（第二病棟看護師長 八木）

## 障害者相談支援員現任研修

～たまも荘障害者生活支援センター～

7月27日～29日の3日間、愛知県主催の相談支援専門員現任研修が開催されました。この研修において、たまも荘障害者生活支援センターより相談支援専門員の松井伸夫が講師として参加し、ケアプランの作成について、またアセスメントの重要性について等の講義を担当してきました。

障害をお持ちの方への相談支援にあたっては、しっかりとした計画が絶対に必要です。たまも荘障害者生活支援センターでは、これからもこのような相談支援体制の充実への取り組みを積極的に行ってまいります。

（江川）



## 脳の健康体操 ～簡単な体操で脳の老化を予防～

福祉村地域包括支援センターの取り組み

7月20日（火）、曙町の老人クラブ南松原寿会の依頼を受け、7月の定例会において出前講座を開催致しました。

健康体操の内容は、①脳の老化度チェック、②耳引っ張り体操、③うさぎとかめの歌に合わせた手遊び、④ブレイン体操（交差足踏み・右手、左手、両手で横八の字書き）を行い、最後に、氷川きよしのズンドコ節に合わせて体操の総仕上げとしました。

今後も、地域の皆様が、介護予防を楽しく実践できる為のお手伝いをさせていただきたいと考えております。（三田）



# 暑さに負けない福祉村の熱い夏!

さわらび会の夏の恒例イベント「夏休み親子福祉体験講座(七月二十四日)」そして「夏休み学童保育」が今年も開催され、多くの小中学生や、そのご家族の皆様を福祉村にお迎えし、大盛況の中終わることができました。私たちの生活に触れていただくことで、皆様に感動や勇気を与え、人に役立つことの幸せを感じていただければと思います。暑い中、本当にありがとうございます。

## 夏休み親子福祉体験講座



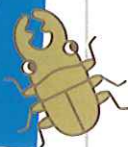
今年は八十一組、二百六十八名の皆さんが参加され、珠藻荘の田中副施設長の「障害を乗り越えて」の講演から始まりました。



田中副施設長の講演風景

ご自身が、障害を受けてから今まで周りのみんなに支えられながら生きてきたことや、今、自分のできることでもみんなの役に立ちたいと意欲を持って毎日を過ごす様子が話され、参加された皆さんは、熱心に聞き入っていました。その後は各施設で用意した体験コーナーへ参加され、普段接することの少ない利用者の皆さんとの楽しい一日を過ごしました。一日の体験を通し、それぞれの地域や家庭の中で福祉について考え、親子で話し合うきっかけになればと思います。

## 夏休み学童保育 福祉村の夏・子どもたちと一緒に



小学校の夏休みは、福祉村にとっては活気づく期間です。今年も四十名の子どもたちが、福祉村学童保育を利用しました。福祉村には蝉やカブトムシ、クワガタなども生息しており、福祉村の自然は、子どもたちにとっては格好の遊び相手。

午前中に学習時間を設け、自分で希望する各施設で行っている教室活動(陶芸、油絵、絵画、英会話など)にも参加します。夏休みは子どもたちにとっても大きく成長できる時、有意義な時間を福祉村の人たちと一緒に過ごしました。(山本・石黒)



## 家族会「勉強会」の実施

「障害福祉村」ヒス事業所 明日香

施設の運営に積極的に協力していただく明日香家族会から、福祉の勉強をしたいとの要望があり、この八月、「介護保険制度と軽費老人ホームについて」の勉強会を、法人内若菜荘の武田施設長を講師に招き行いました。明日香においても利用者と家族の高齢化が問題になっており、皆さん真剣な顔で耳を傾けておりました。

今後、このような機会を定期的に持つことで、利用者だけでなく、ご家族の支援にも力を入れていきたいと思えます。(山本)



# なくそう 高齢者・障害者の 消費者被害



近年、判断能力の衰えや交渉力の不足がみられる高齢者や障害者を狙った、悪質な訪問販売業者などによる消費者被害が発生しています。不要な住宅リフォームや布団、健康食品の販売、サラ金など様々な被害が起こっています。

それに加え、老後の生活費や入院費等の「お金」に関する不安、年齢とともに病気がかりやすくなる「健康」への不安、長年住んできた住宅の老朽化など「安全」への不安につけ込む手口で、さらだまされやすくなってしまうことがあります。

さわらび会のサービスをご利用されている高齢者や障害者の方でも、訪問販売で布団を購入したり、住宅リフォームをして、高額な請求をされたり、サラ金の被害にあつた方もみえ、他人事では済まされない問題となっています。



## 被害の現状

消費者被害の相談件数は、ピークであった平成十六年度に比べると約半分に減少しています。しかし、高齢者の相談件数は「七十歳以上」が前年度の十四%、「六十歳代」では八・六%の上昇と、増加傾向をみせています。

高齢者の被害は「訪問販売」「電話勧誘」「催眠商法」のトラブルが多くあります。健康や住宅への不安をおりたて、不当な金額で布団や健康食品を購入させたり、不要な住宅リフォームの被害が目立っています。

知的障害者においても、高齢者同様「訪問販売」が多いのですが、外出した際に「キャッチセールス」「デパート商法」などの手口により、店員や異性に優しい声をかけられ、宝石やアクセサリ、洋服等を言葉巧みに売りつけられたりすることもあります。

養護学校を卒業したばかりで、

社会経験の少ない方や相談相手のいない方がよく被害にあっています。高齢者、障害者ともに、不況の中にあっても、比較的年金収入が安定していることや、自宅にいたことが多いことを悪質業者は熟知しているようです。



## 被害を防止するために

### ● さわらび地域包括支援センター

さわらび地域包括支援センターでは、介護保険に関わることだけではなく、消費者被害などの消費者の権利を守る相談も受けています。相談を受けるだけでなく、地域の民生委員や老人クラブの定例会に参加させていただき「消費者被



害にあわないために」の講座を開催しています。だまされやすさチェックリストや契約についての話のほか、訪問販売や電話勧誘など、実際に交えながら話をさせていたいただいています。

知識を身に付けていただくと同時に、他人事ではないということ伝えていきたいと思っています。



●「消費者被害にあわないために」の講座

●あかね荘障害者生活支援センター

あかね荘障害者生活支援センターでは、地域で生活されている障害

を持つ方、そのご家族への相談支援を行っています。

現在支援させていただいている知的障害を持つAさんは父親と一緒に生活されていましたが、父親が腎機能の低下と胃ガンにより救急車で病院へ運ばれ入院することになり、地域の民生委員からあかね荘支援センターへ相談をいただきました。その後は父親が入退院を繰り返す生活になり、在宅時でも家事もできない状態でしたので、Aさんに対して家事援助のヘルパーを依頼させていただきました。また、父親については担当地域の包括支援センターへ相談し、退院後の住宅改修の手続きを依頼させていただきました。お二人とも年金生活で家計が苦しい状態でしたので、病院のソーシャルワーカーに父親の身体障害者手帳（腎機能低下での四級）の取得と、医療費負担の軽減のために障害者医療受給者証の取得を手続きしていただきました。しばらくして、Aさんや父親と関わらせていただく中で、父親が

以前に消費者金融で借り入れされたことを伺い、その通知をみたところ、利息が年利二十九%となっていました。それを司法書士へ相談すると、利息制限法で定められた利率は、元本の金額により年十五%～二十%の間と決められており、ローンの過払いの可能性があるとのことでしたので、適切な利息を適用していただく手続きを行っていただきました。それによって、

消費者金融から返金してもらえらることになりました。ご本人・ご家族にしてみれば、貸金業法・利息制限法について知る由もなく、当然のように返済を続けていましたが、司法書士に相談・依頼をしたことで、生活が楽になると感謝されていました。このように、障害者生活支援センターでは、障害を持つ方が地域生活を続けるために、障害福祉・介護保険サービスを紹介するだけではなく、他の専門職や市役所の窓口などに確認や相談をしながらご本人・ご家族を支援しています。

見守りが被害を防ぐ

高齢者や障害者の中には、優しくされたり、親切にされたりすると、まさか自分がだまされているとは気づかず、また、気づいたとしても「恥ずかしい」「だまされた自分が悪い」とご自分を責め、誰にも相談できない場合が少なくありません。

常日頃からの地域とのつながりやご近所同士の声かけなどをするにより、被害を「防ぐ」「早期発見」をしていく必要があります。

個人の力だけで悪質業者の被害をなくすことは難しいですが、地域のちよつとした声かけや気づきなど、できることはあります。また、さわらび会では高齢者・障害者の各支援センターもあり、協力できる体制もあります。地域の皆様と協力し、悪質商法に負けない地域づくりのお手伝いをしていきたいと思っております。(勝山・石川)

# 山本左近

## 日本GP参戦決定!

左近選手の、このヨーロッパサーキットでのパフォーマンスが高い評価を受けた。  
この秋、鈴鹿に左近選手の熱い走りが帰ってくる。

### F1ドイツGP&ハンガリーGP そして鈴鹿へ

ヨーロッパサーキットにおいて  
連続参戦

左近選手はシルバーストン  
で行われたイギリスGPに引  
き続き、ドイツGP及びハンガ  
リーGPでもシートを獲得し、  
真夏のサーキットを疾走した。  
そのドイツGPからはカルルン  
・チャンドックに代わりカーナ  
ンバー20を背負い走ることに  
なり、熱い走りを魅せ、フリー  
走行、公式予選ともに順調にプ  
ログラムをこなし、タイムも伸  
びてきていたが、メカニカルト  
ラブルにより無念のリタイア  
となってしまふ。

#### ハンガリーGPでの激走

続いて、翌週からブダペスト  
にあるハンガロリンクで行わ  
れたハンガリーGPは非常に  
タフな戦いとなった。

このサーキットは「抜けない  
コース」と言われ、盆地に位置  
するので例年晴天、高温のレー  
スになることが多く、ドライバ  
ーの負担及びブレーキやエンジ  
ンの熱負担が非常に高くなる

ことが多い。そのため、ドライバ  
ー、マシンともに非常に厳しいレー  
スの一つとされる。そのような  
中で、左近選手は目標に向かい  
プッシュを続けた。

厳しいコンディションの中、  
決勝では何台もグリタイアす  
る中で堂々の価値ある19位フィ  
ニッシュ!

ブログでもその熱い戦いを語っ  
ている。

「予選では車が横を向きそう  
になるのを必死で押さえなが  
ら、プッシュ。予選最後の最終コー  
ナーでミスをしなければベス  
トで0.4秒速いタイムを出せ  
ていたことを考えると凄く悔  
しい予選となりました。レース  
は、ソフト側がある程度持っだ  
ろうというデータから、スター  
トをハード側のタイヤでスター  
トしある程度ひっぱって、後半  
ソフトで攻めるという作戦だっ  
たのですが、まずハード側のグ  
リップがスタートの状態では  
上手く生かせず、セーフティ  
カーもレース序盤で入ったため、  
ピットイン→ソフトタイヤへ  
交換そして、そのセーフティ  
カーの入ったタイミンクの位

# YAMAHA



置が悪くて、結果として60秒以上口スし、ソフト側のタイヤで50周も走らなければなりませんでした。プッシュする必要があるも、上手くマネージメントしないと最後まで持たない可能性があることは分かっていたから、とても難しい50周となりました。決勝日は、週末を通して一番気温も高く、日差しも強かったので、車内は本当に暑かったです。頭は直射日光が容赦なく襲い掛かってくるし、サーキットはコーナーが連続していて常に体にGを受けているし、太ももから足先までコクピットに覆われた部分は熱が籠もって焼けるんじゃないかって思うほどの体感。しかもドリンクはレース中盤でなくなってしまうし、ドリンクが出なくなった後、レース周回数が30周以上あると見た時はけっこう気が遠くなりました。しかし、最後までしっかりと集中して、できる限りプッシュしてタイムも更新しながら完走しました。レース後、体重が、2.5kg減っていました。夏のレースにはよくあることですが、今回過去

最大だったかも。(笑)ドリンク飲んだ量を考えたら、もっと減っているという事になりますからね。今回は、結果として完走できたことは良かったと思っています。ソフト側で50周走ったのも、タイヤ的にもギリギリのとこまで行っていたと思うので、そういうデータもとても大事になってきますからね。良い経験ができました。」

緊急参戦を果たし3戦目を終了して、メカニックやエンジニアとの連携も十分にとれるようになってきており、マシンの状態も確実によくなっている。この左近選手の活躍にチーム代表のコリン・コレスも「左近は非常にいい仕事をした」と手放しに讃えている。

#### 4度目の日本GP参戦決定

この3戦のパフォーマンスが高い評価を受け左近選手はこの後のレースにおいても継続参戦が決定し、また4度目の日本GPの参戦も決定した。この秋、鈴鹿に左近選手の熱い走りが帰ってくる。(金森)

目覚まし。  
出る幕もなし。  
せみしぐれ。

早

俳句浪漫

## 直筆の書で 季節を彩る

ジュゲム施設長・東京大学客員研究員  
金井 芳之



目覚ましの

出る幕もなし

せみしぐれ

七年前、豊橋に来て初めて知った「クマゼミ」。初めはあまりにもジージーとせわしい音なので蝉のイメージが浮かばなかった。最近はその音にも気にならなくなっていた。毎年梅雨明けとともに始まる合唱であるが、何故か今年はその「初音」が早い気もするし、ボリウムも一段高い気がする。今年の梅雨明け直後の気温が異常に高いのも関係するかも知れない。例年は感じなかったのに、今年は宿舎の六階の部屋に早朝五時から強力なクマゼミの合唱が飛び込んでくるので、

朝の目覚めに拍車が掛かる。歓迎されるほどの音色では到底ないのに、自然の心地よさを感じるから不思議だ。自然と同化しているところに安らぎを感じるかも知れない。時に人は質よりフィードバックを優先させるかも知れない。

## 平成22年度 さわらび大学公開講座開講のお知らせ

☆参加費無料で  
どなたでも受講できます

### 9月のさわらび大学

- 9月9日(木) 「口腔衛生」  
講師▶ 歯科衛生士 橋本 意予子 氏
- 9月30日(木) 「生活保護の現状と課題」  
講師▶ 豊橋市福祉部 障害福祉課長 井口 健二 氏

### 10月のさわらび大学

- 10月14日(木)、28日(木) 「レクリエーション講座」  
(2回シリーズによる講義と実践)  
講師▶ 豊橋レクリエーション協会会長 阿部 弘子 氏

### 平成22年度のさわらび大学の開催

時 間○第2・4木曜日(9月は第5木曜日)、午後3時~4時  
会 場○福祉村病院会議室  
尚、都合により日程及び講座が変更となることもございますのでご了承ください。

講座内容へのご意見、ご要望などございましたら下記までお問合せください。

### ◎お問い合わせ、受講申込み

軽費老人ホーム若葉荘  
☎ (0532)48-1138 FAX (0532)48-2365



平成十五年十二月三〇日の朝は寒そうに晴れていた。宿泊した「かんぼの宿」から第五十九番金光山国分寺に向かう。白い砂浜が広がり穏やかな波の音が聞こえた。この寺は海のすぐ近くにあるように感じた。

国分寺は聖武天皇が七四一年に詔勅を出して各国に建立された。そのひとつである伊予の国分寺は唐子山の山麓にある古刹だ。九三九年に藤原純友の乱で焼失、一一八四年に源平合戦で焼失、一三六四年に讃岐の細川氏が侵入して焼失、一五八四年長宗我部元親と伊予の国主河野通直の戦いで焼失した。四度焼失したが、その都度再興した寺だ。

駐車場から石の門を入り、階段を上るとすぐに広々とした境内に出た。境内には伊予の十大名椿のひとつである唐椿がある。「これがそうかなあ」と中二の娘。この椿のおかげで、家族の中には花に詳しい人間がいまいという事が明らかになった。

境内の一角に新しい石像と黒い壺があった。小四の娘ほどの背丈の白い石像は「握手修業大師」だった。すぐ横の立て札には「修業大師様

と握手をして、お願いをしてください。願いごととはひとつにしてください。あれもこれもはいけません。お大師様は忙しいですから。」と書かれていた。「ここに立っているだけなのに忙しいって、そんなのおかしいよ」と小四の娘。「これは石の像だよ。本物の弘法大師は忙しいのだよ」と母。

握手修業大師の横には黒い薬壺の形の石像「薬師の壺」があった。直径が五〇センチほどの大きさだ。伊予の国分寺の本尊は薬師如来であり、この薬壺に触れながら薬師如来の御真言を唱え、身体の健康を祈ると病気が治るとされる。中二の娘が薬壺に両手を置いて「おんころろせんたりまとうぎそわか」と薬師如来の御真言を一心に唱えていた。近くで妻が「ありがとうね」とささやいた。小四の娘は無邪気に両手でVサインをして笑った。母は目を伏せた。私は「南無大師遍照金剛」と繰り返した。来年もみな健康で無事にすごせることを祈っていた。



Vol. 31  
relay column  
さわらび会  
のわ  
あかね荘 看護師  
柳 知子



九月は防災月間と位置づけられ、全国各地で訓練が行われています。中でも東南海地震は、今世紀前半に発生する確率が高まっており、豊橋は愛知県の地震対策強化地域に指定されています。

阪神淡路大震災の折は、のべ一三七万人ものボランティアの方々が被災地の様子をメディアで見て、何かせずにはいられなくなり応援にかけつけ、日本におけるボランティア元年と呼ばれる様になりました。

中越地震の時には、私も余震の続く中、新潟柏崎の現地ボランティアの一員としてお手伝いさせていただきましたが、一度災害が起きると、いつもそこにあるものがそこになく状況になっており、辛く苦しい避難所生活を送られている姿を見ました。

自然災害が多く発生するこの時期、普段から災害をイメージし、「みんなの町はみんなを守る」。その為にも身の回りを見直し、優しさと思いやりの行動で、防災意識の高い豊橋が作られたらと思います。

安全への取り組みにゴールはありません。小さな取り組みの一步。みなさんは、何から始めますか？

次回は、福祉村病院第二病棟 看護師長 八木聖名子さんです。



## さわらび会後援会寄附ご芳名

平成22年7月15日～8月14日

市内牧野町90	小松ウメ氏	5,000円
市内高師町字西沢106-5	浅倉茂氏	1,000円
市内入舟町21	株三恵薬品	20,000円
市内野依町字西物草12	家具の街ヨコモブランド	10,000円
新城市南畑74	光田屋株式会社	10,000円
市内小池町36-1	共和印刷株式会社	5,000円
市内高塚町神田68	田京敏明氏	5,000円
市内中岩田三丁目11-3	白井良治氏	1,000円
市内弥生町字西豊和9-9	林 昭氏	10,000円
市内壹町30	株中野新松商店	10,000円
市内瓜郷町前川50-1	鈴木弘生氏	10,000円
市内間屋町15-5	株スズケン	10,000円
市内東新町314	株日医工新和	10,000円
市内東田町154	資竹田商店	10,000円
市内東脇三丁目1-17	森田由利子氏	10,000円
市内白河町100	中部ガス株式会社	10,000円
市内神野埠頭町2	神野臨海株式会社	10,000円
市内野依町字山中19-14	福祉村病院職員有志	3,000円
	匿名希望氏	10,000円
	匿名希望氏	20,000円
	匿名希望氏	14,000円

その他匿名希望多数の方よりご寄附頂きました。  
計 **194,000円**  
現在までにご寄附いただきました金額は  
**833,773,024円**

ご寄付は、さわらび会の病院・施設なら、どこでも受け付けております。皆様の御協力をお願い致します。

みんなの力でみんなの幸せを

社会福祉法人

さわらび会後援会からの  
お願い

さわらび会後援会では、広く社会の善意のある方々に後援会員になっていただき、そのあたたかい浄財をもって福祉村の建設並びに運営していくよう支援しております。

皆様方の、ご入会を心からお願い申し上げます。

後援会会長 神野信郎

●お問い合わせは 珠藻荘 ☎(0532)47-1050まで

＊お礼コーナー ありがとうございます＊

※印は豊橋善意銀行を通して

- ▼F・D・K様 ファイルケース寄贈※(明日香・若菜荘・第二さわらび荘)
- ▼中野米子様 ウェス材料寄贈(明日香)
- ▼金子幸一様 スイカ寄贈※(若菜荘・あかね荘・第二さわらび荘)
- ▼豊橋祇園祭奉賛会様 豊橋祇園祭花火見物招待※(あかね荘・珠藻荘)

## インド福祉村協会寄附ご芳名

平成22年7月11日～8月10日

岐阜県瑞浪市釜戸町3072	大竹康夫氏	10,000円
名古屋市中区新栄1-7-12	東海労働金庫	7,600円
広島県広島市西区高須2-6-4-101	佐伯靖子氏	2,000円
名古屋市昭和区山花町50	医療法人 生寿会 理事長 酒井宏氏	10,000円
大阪府岸和田市宮本町28-22	薬師院 阿字観教室	10,000円
市内浪ノ上町7番地の1	山本孝之氏	5,000円
春日井市堀ノ内町1067	土井まつ子氏	5,000円

計 **49,600円**

募金方法(インド福祉村)

- 振込先 郵便局 ゆうちよ銀行・振替口座  
口座番号00830-2-65008 加入者名 インド福祉村協会
- 連絡先 軽費老人ホーム若菜荘 ☎0532-48-1138まで

●福祉用具紹介のコーナー

## 入浴用 キャリーベルトDX

滑りやすい浴室での介助が安心・安全に行えます。

太ももベルトが追加された事により、身体を持ち上げた時もずれにくい構造になりました。股関節付近にベルトがないため、違和感もなく、座ったままで楽に装着する事ができます。



座ったままで  
楽に装着!



身体を持ち上げた時も  
ずれにくい!

介護保険の申請をされている方は  
購入補助があります。  
詳細・価格はお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

- 福祉村指定居宅介護支援事業所 ☎(0532)46-3566
- さわらび指定居宅介護支援事業所 ☎(0532)54-7377
- 福祉村病院訪問看護部 ☎(0532)46-7511(代)
- 福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

(福祉村指定居宅介護支援事業所 鳥山)



小國 せつ子(若菜荘)



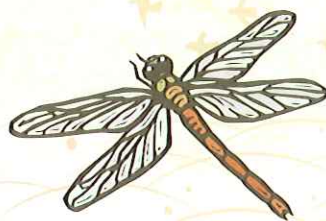
# 秋 子

## ヤカ

禮子書



鈴木 禮子(第二さわらび荘)



### 編集後記

さわらび会の8月は、毎年とてもにぎやかです。「夏休み親子福祉体験講座」「学童保育」「働く親の姿を見る会」など、福祉村中いっぱい子ども達のにぎやかな声がひびきわたります。施設をご利用の皆様にとっても様々な機会を通して子ども達とふれ合う機会が多く、楽しみな季節ではないかと思えます。猛暑と言われる今年の夏でも子ども達は連日、出取り、ボール投げ、水遊びなど元気一杯です。そんな様子を今月のさわらび誌で紹介させていただきました。表紙には、第二さわらび荘の夏祭りを楽しむ子ども達の笑顔の写真掲載させていただきました。

子ども達も高齢者も障害者も、誰もが笑顔でいられる街づくりを私達はめざします。これからもそんな取り組みを積極的に行い、このさわらび誌で紹介させていただきますと思います。(江川)

【表紙写真】「福祉村保育園」

充実した医療と福祉  
みんなの力でみんなの幸せを



社会福祉法人 医療法人 さわらび会 理事長 山本 孝之

- 特別養護老人ホーム さわらび荘 ☎(0532) 54-3501  
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘
- ケアハウス カサ デ ローザ ☎(0532) 37-1209
- 軽費老人ホーム 若菜荘 ☎(0532) 48-1138
- 障害者支援施設 珠藻荘 ☎(0532) 47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘 ☎(0532) 48-2825
- 福祉村病院 ☎(0532) 46-7511
- グループホーム白珠 ☎(0532) 66-0082
- 障害福祉サービス事業所 明日香 ☎(0532) 46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね ☎(0532) 48-1032
- 福祉コンビニ(東雲町) ☎(0532) 69-5666
- 第二福祉コンビニ弥生 ☎(0532) 38-9090
- さわらび会障害者居宅介護事業所 田原 ☎(0531) 24-0722
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム ☎(0532) 46-7501
- 田原市障害者生活支援センター(市委託) ☎(0531) 45-3828